

令和 8 年（年度） 安全衛生管理計画書（記入例）

事業場名	名寄労基(株)			労働保険番号	01-1-11-123456-789			管理番号： 0
所在地	名寄市〇〇・・・			業務内容	金属加工、アーク溶接 荷役運搬			通知文書の右下に記載された番号です。
電話番号	01654-0-0000			担当部署	安全環境部			
労働者数	男 45 名、女 30 名、計 75 名（内、派遣労働者数 8 名、外国人技能実習生 3 名）							
労働災害の発生状況（過去3年分）				定期健康診断実施状況（過去3年分） 特殊健診業務に○：有機溶剤、 特化物 、 粉じん 、石綿、その他（ ）				
年	R5	R6	R7	年	R5	R6	R7	
休業災害発生件数	2	0	3	受診率（一般健診）	90.0%	90.9%	97.3%	
度数率	$\text{度数率} = \frac{\text{休日1日以上の死傷者の数}}{\text{延実労働時間数}} \times 1,000,000$			有所見率（一般健診）	43.0%	39.6%	26.0%	
強度率				受診率（特殊健診）	100.0%	91.7%	100.0%	
死亡災害発生件数	$\text{強度率} = \frac{\text{述べ休業日数}}{\text{延実労働時間数}} \times 1,000$			有所見率（特殊健診）	0%	0%	8.3%	

無災害継続状況	昭和・平成・令和 〇 年 〇 月 〇 日 から 〇 日間（延 〇〇 時間） 継続中							
---------	---	--	--	--	--	--	--	--

無災害の継続とは、不休災害及び通勤災害を除いたものをいいます

安全衛生対策の実施状況（該当箇所に 印を付してください）

1. 労働安全衛生マネジメントシステムの導入	導入済（令和 2 年 4 月）	導入を検討	未導入
	未導入の場合はその理由： _____		
2. リスクアセスメントの実施	実施済（令和 2 年 4 月）	導入を検討	未実施
	未実施の場合はその理由： _____		
3. 化学物質のリスクアセスメントの実施 不使用の場合はその旨記入	実施済（令和 6 年 4 月）	導入を検討	未実施
	未実施の場合はその理由： _____		
4. 過重労働対策の実施	実施済（ 年 月）	導入を検討	未実施
	未実施の場合はその理由： _____		
5. ストレスチェックの実施	実施済（ 年 月）	導入を検討	未実施
	未実施の場合はその理由： _____		
6. 受動喫煙防止対策の実施	実施済（敷地内禁煙・屋内禁煙・分煙（喫煙室等））（実施令和 2 年 4 月） 計画中（敷地内禁煙・屋内禁煙・分煙（喫煙室等））（予定年月 年 月） 未実施（理由： _____）		

1 基本方針

経営首脳者の安全衛生に関する基本的な考え方、理念を示すもので、事業場の現状を踏まえ、管理者等の意見を汲み上げて決定することが重要です

2 本年度の目標

事業場全体として、年間を通じて達成しようとする目標について、可能な限り数値で示すことが望まれます。例：「年連続無災害の達成」、「喫煙者数の5割削減」、「死亡災害ゼロ・休業（又は不休）災害を前年より %減少させる」等

3 スローガン

必須ではありませんが、従業員から募集する等により、その安全衛生意識の高揚を図る手立てにもなります。

4 重点実施事項

重点事項		実施時期	担当部署	具体的な実施事項等
管理 安全衛生 体制	フォークリフト運転手の養成	4～6月	安全環境部	定年退職による欠員を生まないよう計画的に
	教育担当のためのトレーナー養成	4～6月	安全環境部	RST、KY
	安全衛生委員会への全員参加の確保	毎月	安全環境部	年間の開催日を決定 資料の事前配布の実施
安全衛生教育	雇入時安全衛生教育の完全実施	4月1日～ ほか随時	安全環境部	教育計画を別途作成する
	職長教育の実施（新任時及びリスクアセスメントにかかる補充教育）	新：必要時 リスク：5月	安全環境部	個人別教育計画を作成する
	安全管理者の資格付与研修の受講	交代時まで に	安全環境部	で実施するものを受講
設備等 の改善	墜落危険箇所の総点検と改善	毎月1日	全部署	実施は各係の長、取りまとめは安全環境部
	アーク溶接全体換気装置の導入	11月まで	製造課	送風機から換気扇への切替工事
	ファンベスト導入（熱中症対策）	6月まで	安全環境部 製造課	購入は安全環境部、備品管理は製造課
環境 健康 管理・作業 の快適化	健康診断有所見者の2次検診の完全実施	健診後1ヶ月 以内	安全環境部	健診実施結果を確実に通知する 事後措置としての必要事項
	完全分煙の徹底	5月まで	安全環境部	喫煙可能箇所以外の灰皿の撤去 喫煙教育の毎月実施
	長時間労働者に対する面接指導等の徹底	毎月5日	安全環境部	基準該当労働者への面接指導申出書の通知
等 作業 の整備 手順	作業に係る手順書の見直し	6月	課	3月のヒヤリハット事例に則した見直しを図る
	ヒヤリハットのあった作業に係る手順書の見直し	その都度	当該課	当該ヒヤリハット事例に則した見直しを図る
防止 健康 障害 対策	アーク溶接用マスクのフィットテスト	7月まで	製造課	対象者に対し年に1回実施
	アーク溶接作業場所の全面清掃	7月9日 から実施	製造課	粉じんの日（毎月9日）に1度実施
	化学物質のリスクアセスメント	9月まで	安全環境部	化学物質管理者による、作業方法の見直しと必要に応じたRAの実施
その他	リスクアセスメントの導入計画の作成	9月まで	製造課	担当者の研修の受講、安全環境部との協力にて計画を作成
	リスクアセスメントの導入のトライアルの実施	3月まで	製造課	トライアル計画を作成し実施する

（上記の事項をもとに、年間のスケジュール表を作成することも有効です）